

公認指導員養成講習会

<募集要項>

- 受講条件：受講する年の4月1日現在満18歳以上
- 受講申込期間：平成29（2017）年5月1日～6月30日
- 受講申込方法：
 - ①インターネット上のサービス「指導者マイページ」を利用して申し込む
 - ②申込書にて申し込む

【注意】

- * 実施団体（都道府県体育（スポーツ）協会または中央競技団体）によって、受講条件、受講申込期間、申込方法が異なる場合がありますので、必ず実施団体にご確認の上、お申込みください。
- * 免除要件については、次ページを御覧ください。なお、「免除予定」では受け付けません。必ず、免除できることを証明できる書類をご準備したうえで、お申込みください。

- 受講科目：「共通科目Ⅰ」・競技別による「専門科目」の2科目
- 受講形態：【共通科目Ⅰ】自宅による通信講座
【専門科目】集合講習会（詳細は実施団体にご確認ください）
- 受講料：【共通科目Ⅰ】19,800円（税込）
【専門科目】15,120円（税込）

【注意】

- * 実施団体（都道府県体育（スポーツ）協会または中央競技団体）によって、専門科目の受講料が異なる場合がありますので、必ず実施団体（都道府県体育（スポーツ）協会または中央競技団体）にご確認の上、お申込みください。

- 受講料の支払先：【共通科目Ⅰ】NHK学園
※支払い方法については、受講決定後にNHK学園から別途ご案内いたします。
【専門科目】実施団体にご確認ください。
- 受講決定
 - ・ 「指導者マイページ」から申込をした方には、登録メールに受講内定のメールを送信いたします。
 - ・ 「申込書」にて、申込をした方は実施団体（都道府県体育（スポーツ）協会または中央競技団体）にお問合せください。

<免除要件（共通科目Ⅰ）>

※申込時に「免除要件」に記載の資格等を証明できる必要書類をお持ちでない方は免除申請はできません。

また、「免除予定」の方も免除することはできません。

平成29年度指導員【共通科目】 免除要件一覧				
No.	資格名	指導員	免除申請時に必要書類	備考
		共通科目Ⅰ		
1	スポーツリーダー	免除	認定証(写)	
2	指導員	免除		有効期限内のみ対象
3	上級指導員	免除		有効期限内のみ対象
4	コーチ	免除		有効期限内のみ対象
5	上級コーチ	免除		有効期限内のみ対象
6	教師	免除		有効期限内のみ対象
7	上級教師	免除		有効期限内のみ対象
8	スポーツプログラマー	免除		有効期限内のみ対象
9	ジュニアスポーツ指導員	免除		有効期限内のみ対象
10	アスレティックトレーナー	免除		有効期限内のみ対象
11	スポーツ栄養士	免除		有効期限内のみ対象
12	アシスタントマネジャー	免除		有効期限内のみ対象
13	クラブマネジャー	免除		有効期限内のみ対象
14	免除適応コース共通科目修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ)保有者	免除	修了証明書(写)	
15	免除適応コース共通科目修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)保有者	免除	修了証明書(写)	
16	免除適応コース承認校(分類A・B)卒業生	免除	卒業証明書(写)	平成17年度以降の卒業生が対象
17	スポーツ少年団認定員	免除	認定証(写)	
18	フィットネストレーナー	免除		有効期限内のみ対象
19	レクリエーションコーディネーター(H12年度以前取得)	免除	登録証(写)	有効期限内のみ対象
20	レクリエーションコーディネーター(H13年度以降取得)	免除	登録証(写)	有効期限内のみ対象
21	野外活動指導者1級	免除	登録証(写)	有効期限内のみ対象
22	健康運動指導士	免除	登録証(写)	有効期限内のみ対象

＜免除要件（専門科目）＞

※申込時に「免除要件」に記載の資格等を証明できる必要書類をお持ちでない方は免除申請はできません。

また、「免除予定」の方も免除することはできません。

平成29年度指導員【専門科目】免除要件一覧			
№	競技名	指導員	書類確認上の注意点(有効期限等)
1	陸上競技	JAAFジュニアコーチ専門科目修了者	・有効期限の設定は特になし。有していることによって免除が適応される。
2	水 泳	日本水泳連盟基礎水泳指導員	・有効期限内であること。
3	スキー	スキー準指導員・スキー指導員・公認技術代表・公認セッター・公認審判員(公認旗門審判員、公認飛距離審判員を除く)・競技スキー指導員(競技技術指導員、競技運営指導員※クロスカンントリー競技運営指導員は除く)	・有効期限内であること。(有効期限については都道府県スキー連盟にて確認可能)
4	テニス	日本テニス協会普及員	・有効期限内であること。 ・期限切れで手続き中の場合は、日本テニス協会にて確認する。
5	バレーボール	日本バレーボール協会専門科目修了者	・修了日、認定日から4年間有効。
6	体 操	日本体操協会一般体操指導員	・有効期限内であること。
7	バスケットボール	JBA公認D級コーチ	・有効期限内であること。 ・「手元に届いていない」等については、日本バスケットボール協会へ発行手続きについて確認する。
8	セーリング	日本セーリング連盟アシスタントコーチ	・認定日から4年間有効。
9	軟式野球	全日本軟式野球連盟野球指導者講習会BCC履修証明書	・証明書発行から4年間有効
10	ソフトボール	日本ソフトボール協会準指導員	・取得年度の次年度から4年間有効。取得年度については、認定番号「○○●●○○○○」内の●●部分で確認することが可能。
11	柔道	全日本柔道連盟公認柔道指導者B指導員	平成27年4月1日以降の認定証を有する者
12	バドミントン	日本バドミントン協会指導者養成講習会専門科目修了者	
13	弓道	全日本弓道連盟専門科目修了者	・認定日から4年間有効。
14	剣 道	全日本剣道連盟社会体育指導員	・認定日から4年間有効。しかし、認定日から4年目の証書を提出した者については、全日本剣道連盟に確認すること。
15	山 岳・スポーツクライミング	日本山岳・スポーツクライミング協会専門科目修了者	・有効期限の設定は特になし。有していることによって免除が適応される。
16	空手道	全日本空手道連盟専門科目修了者	・取得年度内
17	アイスホッケー	日本アイスホッケー連盟専門科目修了者	
18	銃剣道	全日本銃剣道連盟専門科目修了者	
19	なぎなた	全日本なぎなた連盟錬士・教士・範士	・有効期限の設定は特になし。有していることによって免除が適応される。
20	ゲートボール	日本ゲートボール連合準指導員	・修了日から4年間有効。
21	ゴルフ	日本プロゴルフ協会・日本女子プロゴルフ協会ティーチング資格A級	・CLASSの箇所に「TCP-A」と記載
22	パワーリフティング	日本パワーリフティング協会準指導員	・有効期限内であること。
23	グラウンド・ゴルフ	日本グラウンド・ゴルフ協会1級普及指導員＜マスター＞	・認定期間内であること。
24	トライアスロン	日本トライアスロン連合公認中級指導者	・有効期限内であること。
25	バウンドテニス	日本バウンドテニス協会専門科目修了審査証明書	・有効期限内であること。
26	エアロビク	エアロビク準教師/エアロビクリーダー	・有効期限内であること(有効期限については、日本エアロビク連盟にて確認すること)
27	ドッジボール	日本ドッジボール協会公認準指導員＜区分Ⅱ＞	・有効期限内であること。
28	スクーバ・ダイビング	－	・専門科目免除についてはすべて社会スポーツセンターにて確認しています。
29	チャリーディング	指導者資格ClassⅠ、指導者資格ClassⅡ	・有効期限内であること。

※専門科目の免除書類の見本については、日本体育協会ホームページで最新版を確認いただけます。

➤日本体育協会HP→スポーツ指導者(資格情報)→資格をとりたい!→講習と試験の免除はあるの?をご参照ください。

<「共通科目Ⅰ」通信講座について>

● 受講スケジュール

日程	概要	留意点
8月下旬	「教材」・ 「通信講座受講料 払込用紙」発送	・教材が届きましたら、全て揃っているかご確認ください。 ・教材到着日は地域によって多少ばらつきがあります。9月に入っても教材が届かない場合は NHK 学園までお問合せください。 ＜連絡先＞ NHK 学園「教材」係 TEL:042-572-3151 (平日 9:30～17:30)
	学習開始	・受講期間は教材到着から 11 月 30 日までの約 3 か月間となります。
9月30日	第1回課題解答 用紙提出〆切日	・「消印有効」といたします。
10月31日	第2回課題解答 用紙提出〆切日	・「消印有効」といたします。
11月30日	第3回課題解答 用紙提出〆切日	・「消印有効」といたします。
平成30年 1月頃	成績通知	・合格者には「共通科目Ⅰ修了証明書」を同封します。 ・不合格者には「追試課題」を同封します。3 回分の課題提出がない場合は「追試」を受けることはできません。

※8 月下旬頃に NHK 学園から「教材」・「通信講座受講料払込用紙」が届きます。受講料は最寄りの郵便局・銀行・コンビニエンスストアで到着から 10 日以内にお支払いください（現金による一括払いのみ、クレジットカード、分割払いは不可）。入金確認後、受講者として決定いたします（入金後の受講料の返金は不可）。

※通信講座では、学習の成果を 3 回の課題提出により検定し、合否を判定します。検定結果は 1 月頃に「成績通知」にてお知らせいたします。合格者には「共通科目Ⅰ修了証明書」を送付します。不合格者は、1 回に限り「追試」を受けることができます。

※受講申込時に、共通科目Ⅰを免除申請された方には、教材等は届きません。

● 合格条件

- ・ 3 回の課題を上記期限までに提出すること。
- ・ 3 回の合計出題数「100 問」の内、60 問以上が正答であること

＜カリキュラム内容＞

科目名	内容
文化としてのスポーツ	スポーツの概念と歴史
	文化としてのスポーツ
指導者の役割 I	スポーツ指導者とは
	スポーツ指導者の倫理
	指導者の心構え・視点
	世界の舞台をめざすアスリートの発掘・育成の重要性と指導者の役割
トレーニング論 I	体力とは
	トレーニングの進め方
	トレーニングの種類
スポーツ指導者に必要な 医学的知識 I	スポーツと健康
	スポーツ活動中に多いケガや病気
	救急処置
スポーツと栄養	スポーツと栄養
指導計画と安全管理	指導計画の立て方
	スポーツ活動と安全管理
ジュニア期のスポーツ	発育発達期の身体的特徴、心理的特徴
	発育発達期に多いケガや病気
	発育発達期のプログラム
地域におけるスポーツ振興	地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり
	総合型地域スポーツクラブの必要性和社会的意義
	地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」

＜「専門科目」講習会について＞

- 講習会の内容
実施団体からの受講案内に基づき、講習会を受講してください。
- 判定方法
実施団体にお問合せください。

<資格の認定及び登録について>

● 手続き等について

- ・共通科目Ⅰ及び専門科目が修了した方には、「登録手続きの案内」を平成30年7月下旬以降にお送りいたします。案内に従って、登録手続きを行ってください。
- ・登録が完了すると、平成30年10月1日付で「指導員」資格として認定され、「認定証」及び「登録証」を交付いたします。
- ・資格の有効期限は4年間です。資格を更新するためには、資格の有効期限が切れる6か月前までに資格更新に必要な研修を受講する必要があります。

● 登録料について

初回登録時の登録料：13,000円

4年ごとの更新登録料：10,000円

※上記登録料の他に、資格別登録料が別途定められている場合があります。

<受講申込から資格取得まで>

